

厚生労働省が2024年10月に発表した「令和6年版自殺対策白書」によると、子どもの自殺が増えています。23年の10代女性の自殺死亡率は、減少に転じた10年に比べ著しく上昇し、小

中高生の自殺者数は統計開

子どもの自殺をなくそう

始以来、最多となった22年に次ぐ513人でした。小中高生の自殺の要因・動機は、「家庭問題（しつけ・叱責、親子関係不和）」「健康問題（病気）」「うつ病・精神疾患」「学校問題

（学業不振・学友との不和・進路の悩み）」で、学年が上がるにつれて「男女問題」などが見られます。自殺防止には、日頃のコミュニケーションが大切で、常に聴く姿勢を持ち、兆し・

異変に気がつくようにしましょう。また、自らだけでは対処できない場合は、SNSやSOSダイヤルでの相談や居場所の活用を教えるなど、社会全体で自殺をなくしましょう。

防犯一口メモ